

2024年5月11.12日「ARE 達成」

～燕岳, 燕山荘で1泊～

メンバー:L小嶋、岩田、辻、福田、森田、有賀、児玉

～序章～

阪神が優勝する可能性が濃厚になった時にファンやマスコミが「優勝優勝」と騒ぎ立ててしまったがために、失速して優勝できない現象がありました。それがきっかけで阪神の監督自らが「優勝という言葉は使わないようにしましょう。AREという隠語を使おう」となったんですね。そしてついに、去年阪神は無事に優勝できました。

私の初めての燕岳計画は2年前の夏です。計画の段階で、いつもの山行のように燕岳登頂達成できるものだと思っていました。しかし達成できず、それから2回のチャンスがありましたが、体調不良が原因で燕岳に登ることができませんでした。そして、決めました。燕岳という名前を呼んではいけないのだ、AREと呼ぼう。ここから、しらびそ山の会「AREプロジェクト」が始動します。(勝手に)

～本章～

中房温泉からの登山者が多いことを覚悟して、バス停にも少々早めに出発しましたが、私たちの前には一人しかおらず、ほかのバス利用者が電車で来た登山者でした。無事に始発のバスに乗れて予定時刻から登山を開始することができました。

今回はテン泊、小屋泊まり装備だったためみんないつもよりザックが重いこと、重いこと。私のザックは18kgありました。ひょえー！そのため、まずは第一ベンチ、次は第二ベンチとほど遠くない目標をみんなで共有することで、励まし合って登ることにしました。個人的にはテント泊で稜線まで出たことはなかったため、大変不安を抱えていましたし、実際後半は一步一步が小さく遅くなってしまいました。(写真1.2)でも、今回は大勢の仲間がいるからすごく心強かったです。みんなで号令をかけたりしながら、全員で足取りを合わせて進みました。



写真1 まだ余裕の表情！！



写真2 ちょっと疲れてきてるけど笑ってる

13:45までに燕山荘につくことができるのなら、お昼にカツカレーが食べられるためその時間を目標としまいましたが、合戦小屋到着時点での時間から目標達成を断念しゆっくり

と休息をとり、雪の上の急登を進みました。合戦小屋からは雪が多かったため、ここでアイゼンとピッケルを装着しました。ちなみに、カツカレーはだめでもケーキの時間に間に合うことが分かっていたため、あまり落ち込むことはなかったです。そこからは燕山荘が見えているのになかなか縮まらない距離といつもより重いザックに疲れと焦りを感じながら、心を無にして目の前の1歩を出すことだけに集中しました。

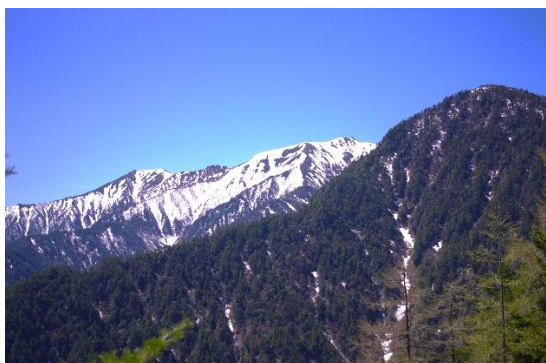


写真3 雪山が見えてくると頑張れるー！

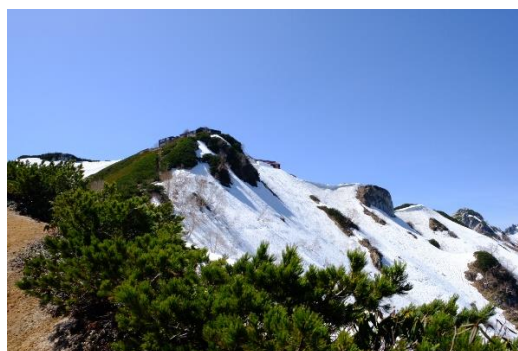


写真4 燕山荘見えてるのに遠い…

そうしてようやく燕山荘について、目の前に槍穂の大パノラマや燕岳までの稜線を見た時に、あまりにも美しく今までで一番感動しました。これまで、何度も断念して写真ばかりで羨んでいた景色が目の前に広がっていたこと、これまでにない重い荷物を持ち長い距離を進んでこれた自分に対して、感動して感極まって涙腺が崩壊しました！山登りをしていたよかったですと心の底から思いました。

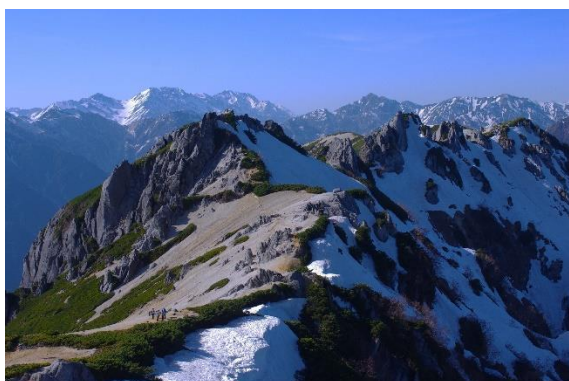


写真5 ついたー



写真5 イルカ岩と槍ヶ岳

そのあとテントを張り、念願の燕岳に登頂しみんなで写真をとり(写真6)、絶景でケーキやお菓子を食べました。その時にイーロンマスクが打ち上げているスターリンク衛星が見れました。夜になるにつれ風は強まり、夜中に何度も起きましたが、テントに私以外に2人いることが安心して焦ることはなかったです。ソロだと怖いなと感じました。ちなみに、小屋組は燕山荘の別館だったようでとてもきれいで快適だったみたいです。ちょっとお邪魔してみたか

ったな…テント 2000 円と燕山荘 2 食付き 15000 円の差を知りました。でも、こんだけお金の差があったら当然ですね。お金溜まったら小屋泊してみたいなと思ったのでした。



写真 6 山頂でパシャリ



写真 7 夕日

次の日は風が強いこともあり、日の出だけ見て朝ごはんを食べて下山しました。もう下山してしまうことにもったいない気持ちを感じながら次はカツカレーを食べると心に誓ってまた来る時を楽しみに下りました。今回の山行で、北アルプスに対してのあこがれが増しました。帰りはバスの時間に間に合うか間に合わないかがりぎりの時間ではありましたが、何とか全員無事に下山し予定通りのバスに乗れました。

今回リーダーをやることで、今まで人に任せてしまっていた部分などもわかり、良い経験ができたと思います。そして、たくさんの仲間がいたことによって楽しくわいわいと登れてすごく素敵な思い出になりました。これからもたくさんのことを覚えて沢山山に登っていきたいと思います。お疲れ山でした！！



写真 8 朝焼けと富士山

1 日目	
7:40	中房温泉出発
12:00-13:00	合戦小屋
14:30	燕山荘
16:00	燕岳
17:00	燕山荘
2 日目	
7:00	燕山荘
8:00	合戦小屋
10:45	中房温泉
	コースタイム

